



在米 
薬剤師
SAKINAの
アメリカ子育て体験談

普通の日本の6年制薬学部を卒業し薬剤師勤務していた薬剤師 SAKINA は、結婚を機に渡米。そして、妊娠・出産からの一人子育て・・・薬剤師目線で、日本女子目線で語る アメリカでの体験と日米の違いからの学び

第3回 日本とアメリカのワクチン接種について

薬剤師の SAKINA です。アメリカで娘を出産しました。そこで、日本とアメリカのワクチン接種について調べてみました。

<分かったことその1：ワクチン接種項目の違い>

子供が受ける予防接種の内容は日本とアメリカで似ているのですが、BCGと日本脳炎はアメリカの予防接種に含まれていません。BCGは特別な条件を満たしている人だけが受けるワクチンのようです。そのため、結核に感染していないか学校入学時にツベルクリン反応検査を行うのですが、陽性になると（BCGを打ったための偽陽性だとしても）、結核の疑いで胸部レントゲンや血液検査を受けさせられるようです。

アメリカで定期予防接種の流行性耳下腺炎、ロタウイルス、インフルエンザ、A型肝炎、髄膜炎菌は日本では任意接種となっています。日本では任意接種の場合基本的には自己負担ですが、アメリカでは子供の予防接種は大体の保険会社でカバーされているため無料で受けることができます。

なお、予防接種を受ける際は小児科クリニックに各自予約を入れますが、検診とワクチン接種の時期が同じであるため検診も同時に実施してくれます。ただアメリカには母子手帳のような便利なものはないので、私の娘のクリニックではワクチンの接種記録と成長の記録は都度紙で渡されます。



表1. 日本とアメリカの予防接種対比表

定期		任意				
日本・アメリカ共通		日本のみ	アメリカのみ	日本		
ジフテリア	日本では DPT アメリカでは DTaP	日本脳炎	流行性耳下腺炎:おたふくかぜ (MRと合わせてMMRとして)	流行性耳下腺炎		
破傷風		BCG	ロタウイルス	ロタウイルス (2020年10月より定期)		
百日咳			インフルエンザ	インフルエンザ		
ポリオ(IPV)			A型肝炎	A型肝炎		
ヘモフィルス インフルエンザ菌b型(Hib)			髄膜炎菌	髄膜炎菌		
肺炎球菌	[日本語表記:英語表記] ジフテリア: Diphtheria、破傷風: Tetanus、百日咳: Pertussis (whooping cough) ポリオ: Inactivated poliovirus ヘモフィルスインフルエンザ菌 b 型: Haemophilus influenzae type b 肺炎球菌: Pneumococcal conjugate、B型肝炎: Hepatitis B、水痘: Varicella (Chicken Pox) 麻疹: Measles、風疹: Rubella、ヒトパピローマウイルス: Human papillomavirus 流行性耳下腺炎: Mumps、ロタウイルス: Rotavirus インフルエンザ: Influenza、A型肝炎: Hepatitis A、髄膜炎菌: Meningococcal					
B型肝炎						
水痘						
麻疹				MR		
風疹						
HPV ^{※1※2}						

※1. 日本では、2013年6月より積極的接種勧奨差し控え。
 ※2. アメリカでは男女ともに接種対象。日本は女子のみが対象。

<分かったことその2：混合ワクチン(combination vaccine)の種類の違い>

日本では混合ワクチンは種類が限られていますが、アメリカでは最大5種類含んだものがあります。混合ワクチンの利点の一つは、接種する注射の本数が少なくて済み痛みの軽減につながることです。そのため、アメリカでは混合ワクチンでの接種が勧められています。例えば、娘が実際に生後2か月で7種類のワクチン（B型肝炎、ジフテリア、破傷風、百日咳、ヒブ、ポリオ、肺炎球菌）を接種した際は、注射の本数は3本でした。

表2. 日本とアメリカの混合ワクチン対比表

日本	アメリカ
ジフテリア + 破傷風: DT	ジフテリア + 百日咳 + 破傷風: DTaP *
ジフテリア + 百日咳 + 破傷風: DPT	麻疹 + 風疹 + 流行性耳下腺炎: MMR *
DPT + ポリオ: DPT-IPV	DTaP + B型肝炎 + ポリオ (商品名 Pediarix)
麻疹 + 風疹: MR	DTaP + ポリオ (商品名 Kinrix, Quadracel)
	DTaP + ポリオ + ヒブ (商品名 Pentacel)
	MMR + 水痘 (商品名 ProQuad)

※アメリカではDTaPとMMRに含まれるワクチンをそれぞれ単体で打つことができないのでcombination vaccineとは考えられていません。

